

群馬県内に所在する国指定史跡

	名称	地域	時代	
1	岩宿遺跡(いわじゅくいせき)	みどり市笠懸町阿左美1871ほか	旧石器時代	遺跡他
2	西鹿田中島遺跡(さいしかだなかじまいせき)	みどり市笠懸町	縄文草創期	遺跡他
3	水上(みなかみ)石器時代住居跡	利根郡みなかみ町大穴大久保537、坂上705	縄文中期末葉	遺跡他
4	矢瀬遺跡(やぜいせき)	利根郡みなかみ町月夜野矢瀬	縄文後期～晩期	遺跡他
5	茅野遺跡(かやのいせき)	北群馬郡榛東村長岡	縄文後期～晩期	遺跡他
6	譲原(ゆずりはら)石器時代住居跡	藤岡市譲原1087	縄文晩期初頭	遺跡他
7	滝沢(たきざわ)石器時代遺跡	渋川市赤城町	縄文時代	遺跡他
8	日高遺跡(ひだかいせき)	高崎市日高町高畑前31-2ほか	弥生時代・平安時代	遺跡他
9	中高瀬観音山遺跡(なかつかせかんのんやまいせき)	富岡市中高瀬ほか	弥生時代末期	遺跡他
10	浅間山古墳(せんげんやまこふん)	高崎市倉賀野町	5世紀前期～中期	古墳
11	大鶴巻古墳(おおつるまきこふん)	高崎市倉賀野町	5世紀前半	古墳
12	白石稻荷山古墳(しろいしいなりやまこふん)	藤岡市白石1365ほか	5世紀前半	古墳
13	女体山古墳(によたいざんこふん)	太田市内ヶ島町1506ほか	5世紀半ば～後半	古墳
14	天神山古墳(てんじんやまこふん)	太田市内ヶ島町1606ほか	5世紀半ば～後半	古墳
15	八幡山古墳(はちまんやまこふん)	前橋市朝倉町4-9-3	5世紀頃	古墳
16	北谷遺跡(きたやついせき)	高崎市	5世紀後半～6世紀初	遺跡他
17	保渡田古墳群(ほどたこふんぐん)	高崎市保渡田町・井出町	5世紀末～6世紀前半	古墳
18	前二子古墳(まえふたごこふん)	前橋市西大室町2659-1ほか	6世紀前半	古墳
19	黒井峯遺跡(くろいみねいせき)	渋川市北牧3-42ほか	6世紀中期	遺跡他
20	二子山古墳(ふたごやまこふん)(総社)	前橋市総社町植野368	6世紀後半	古墳
21	二子山古墳(ふたごやまこふん)(天川)	前橋市文京町3-26	6世紀後半～7世紀初	古墳
22	中二子古墳(なかふたごこふん)	前橋市西大室町1501ほか	6世紀後半～7世紀前半	古墳
23	七輿山古墳(ななこしやまこふん)	藤岡市上落合甲831	6世紀後半	古墳
24	観音山古墳(かんのんやまこふん)	高崎市綿貫町1752ほか	6世紀末～7世紀初	古墳
25	本郷埴輪窯跡(ほんごうはにわかまあと)	藤岡市本郷304-1	6世紀～7世紀前半	遺跡他
26	後二子古墳(うしろふたごこふん)附小古墳	前橋市西大室町2142ほか	7世紀前半	古墳
27	観音塚古墳(かんのんづかこふん)	高崎市八幡町1087	7世紀前半	古墳
28	山ノ上碑(やまのうえのひ)及び古墳	高崎市山名町2014	681年	碑・墓所等
29	蛇穴山古墳(じゃけつざんこふん)	前橋市総社町総社1587	7世紀後半	古墳
30	山王塔跡(さんのうとうあと)	前橋市総社町総社2408	7世紀後半以降	寺社跡
31	宝塔山古墳(ほうとうざんこふん)	前橋市総社町総社1606	7世紀末	古墳
32	多胡碑(たごひ)	多野郡吉井町池1095	711年	碑・墓所等
33	金井沢碑(かないざわのひ)	高崎市山名町2334	726年	碑・墓所等
34	上野国分寺跡(こうずけこくぶんじあと)	高崎市東国分町・引間町、前橋市元総社町	741年以降	寺社跡
35	武井廃寺塔跡(たけいはいじとうあと)	桐生市新里町武井598	奈良時代	寺社跡
36	十三宝塚遺跡(じゅうさんぼうづかいせき)	伊勢崎市境伊与久3344-311ほか	8世紀後半頃	遺跡他
37	女堀(おんなぼり)	前橋市飯土井町、伊勢崎市赤堀町下触ほか	12世紀	遺跡他
38	新田荘遺跡(にったのしょういせき)	太田市	中世	遺跡他
39	生品神社境内(いくしなじんじゃけいだい)	太田市新田市野井1934ほか	鎌倉末期	その他の史跡
40	金山城跡(かなやまじょうあと)	太田市金山町40-16ほか	室町時代	城館跡等
41	箕輪城跡(みのわじょうあと)	高崎市箕郷町西明屋	戦国時代	城館跡等
42	高山彦九郎(たかやまひくろう)宅跡附遺髪塚	太田市細谷	江戸時代	その他の史跡
43	旧富岡製糸場(きゅうとみおかせいしじょう)	富岡市	明治5年	その他の史跡

★上野三碑
山ノ上碑



所在地 高崎市山名町山神谷
年代 天武九年（六八一）
材質 自然石輝石安山岩
高さ 一二〇センチ
幅 五〇センチ
厚さ 五〇センチ



【釈文】

辛巳歳集月三日記
佐野三家定賜健守命孫黒売刀自此
新川臣児斯多々弥足尼孫大児臣娶生児
長利僧母為記定文也 放光寺僧

【訓読文】

辛巳の歳集月三日記す。佐野の三家と定め賜ひし健守命の孫黒売刀自、此れ新川臣の児斯多々弥足尼の孫大児臣に娶ひて生める児、長利僧、母の為に記し定む

る文也。放光寺の僧なり。

健守命 | 黒売刀自

— | 長利僧

新川臣 | 斯多々弥足尼 | 大児臣

多胡碑



所在地 多野郡吉井町池
年代 和銅四年（七一）
材質 牛臥砂岩
（碑身）
高さ 一二五・五センチ
上幅 六〇センチ
下幅 六三センチ
（笠石）
高さ 二五・五センチ
軒幅 八八・五センチ



【釈文】

弁官符上野国片岡郡緑野郡甘良郡并三郡内三百戸郡成給羊成多胡郡和銅四年三月九日甲寅宣左中弁正五位下多治比真人太政官二品穂積親王左大臣正二位石上尊右大臣正二位藤原尊

【訓読文】

弁官の符に、「上野国片岡郡、緑野郡、甘良郡、并せて三郡の内三百戸を郡と成し、羊に給ひて、多胡郡と成す」とあり。和銅四年三月九日甲寅の宣なり。左中弁正五位下多治比真人、太政官二品穂積親王、左大臣正二位石上尊、右大臣正二位藤原尊なり。

参考

上野国甘良郡の織裳・韓級・矢田・大家、緑野郡の武美、片岡郡の山等の六郷を割きて、別に多胡郡を置く。続日本紀和銅四・三・六

上野国に在る新羅人子午足等一百九十三人に姓を吉井連と賜ふ。続日本紀天平神護二・五・八

金井沢碑



所在地

高崎市山名町金井沢

年代

神龜三年（七二六）

材質

自然石輝石安山岩

高さ 一一〇センチ

幅 七〇センチ

厚さ 六五センチ

【釈文】

上野国群馬郡下賛郷高田里三家子孫為七世父母現在父母現在侍家刀自池田君目頼刀自又児加那刀自孫物部君午足次乙草刀自合六口又知識所結人三家毛人次知万呂鍛師儀部君身麻呂合三口如是知識結而天地誓願仕奉石文 神龜三年丙寅二月廿九日

【訓読文】

上野国群馬郡下賛郷高田里の三家の子孫、七世の父母・現在の父母の為に、現在侍る家刀自、池田君目頼刀自、又児加那刀自、孫物部君午足、次に乙草刀自、合せて六口、又知識に結べる人、三家毛人、次に知万呂、鍛師儀部君身麻呂、合せて三口、如是知識に結びて天地に誓み願ひ仕へ奉る石文。 神龜三年丙寅二月廿九日

参考

上野国甘楽郡の人外大初位下儀部牛麻呂ら四人に姓を物部公と賜ふ。続日本紀天平神護二・五・二〇

